

今回の内容：①会議情報、②委員長等記者会見の様様

会議情報

最近の消費者安全調査委員会での議論についてお知らせします。

第101回消費者安全調査委員会（令和3年1月28日）

- 幼児同乗中の電動アシスト自転車の事故
幼児同乗中の電動アシスト自転車の事故の報告書の周知用資料について審議しました。
本資料では、自転車の停車中は、ヘルメットは子どもを自転車に載せる前に装着すること、前の座席に子どもを乗せたまま、後ろの座席の子どもなどの乗せ降ろしをすることは大変危険であること、運転中は、車道と歩道の段差に気を付けて、車の出入り口の段差の乗り越えは避ける、又はゆっくりと大きな角度で乗り越えることなどが記載されています。
本資料については、消費者庁ウェブサイトに掲載するほか、内閣府、文部科学省、厚生労働省から、幼児乗せ自転車が集中する、幼稚園、保育所、こども園に周知する予定です。
詳細は以下をご覧ください。

https://www.caa.go.jp/policies/council/csic/member/assets/csic_member_20210128_01.pdf

- 水上設置遊具による溺水事故のフォローアップ
2020年12月25日に経済産業省から公表された「水上設置遊具の安全に関するガイドライン」について審議を行いました。
委員会では、これまで水上設置遊具の安全に関する行政機関によるガイドラインはなく、経済産業省において、有識者による検討会を経て、本ガイドラインが策定されたことは大きな一歩であり、また、本ガイドラインは、関係事業者が取り組むことが望ましい事項を取りまとめたものであり、指摘事項は概ね適切であると考えています。
今後の取組が重要であることから、令和3年夏前には、公開ヒアリングの場を設け、意見先である経済産業省、文部科学省の取組を確認する予定です。

- 歩行型ロータリ除雪機による事故
歩行型ロータリ除雪機について、この冬、降雪量が多く、除雪機の使用に伴う事故も発生していることから、事故情報の確認を行いました。
事故情報データバンクによると、令和2年12月から令和3年1月27日までの間に、既に6件の死亡事故が発生しております。事故の類型としては、本委員会が調査を行ったものと同じタイプの事故と、報告書では取り上げていなかった一酸化炭素中毒による事故が発生しています。
平成16年4月以前の古い除雪機には、デッドマンクラッチが装備されていない場合があります。
 - ・除雪機から離れるときや、雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを止めること。
 - ・作業中は周りに人を近付けないこと。
 - ・小屋などの狭い空間でエンジンを稼働する場合は、必ず換気を行うこと。に注意してください。
また、デッドマンクラッチをひもで縛るなど、固定して無効化することも大変危険ですので、絶対にやめてください。
委員会としては、引き続き関連する事故の情報を収集してまいります。

- マンションの機械式立体駐車場で発生した事故
追加意見の内容について事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。

今回の内容：①会議情報、②委員長等記者会見の様様

会議情報

- 学校の施設又は物品により発生した事故等
事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。本事案は事故等原因調査等を開始した日から1年以内に事故等原因調査を完了することが困難であると見込まれることから、経過報告案について審議を行っております。
- エレベーター事故のフォローアップ
平成28年8月に報告書を公表した「平成18年6月3日に東京都内で発生したエレベーター事故」に関するフォローアップとして、国土交通省に対する質問事項案について事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。
- 電動シャッター動作時の事故のフォローアップ
平成30年9月に報告書を公表した「電動シャッター動作時の事故」に関するフォローアップとして、意見具申先の経済産業省及び消費者庁に対して行った質問の回答について事務局から説明があり、これを基に確認を行いました。

部会の動き

- 製品等事故調査部会（1月中旬に開催）
 - ・ 幼児同乗中の電動アシスト自転車の事故
周知用資料案について事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。
 - ・ マンションの機械式立体駐車場で発生した事故
追加意見案について事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。
 - ・ 家庭用ヒートポンプ給湯器から生じる運転音・振動により不眠等の健康症状が発生したとの申出事案及び家庭用コージェネレーションシステムから生じる運転音により不眠等の症状が発生したといわれる事案のフォローアップ
事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。
 - ・ エレベーター事故のフォローアップ
事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。
- サービス等事故調査部会（1月中旬に開催）
 - ・ 学校の施設又は物品により発生した事故等
経過報告案について事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。
 - ・ 水上設置遊具による溺水事故のフォローアップ
事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。

委員長等記者会見の様様

委員会後に委員長等の記者会見を行いました。

詳細は以下をご覧ください。

<https://www.caa.go.jp/policies/council/csic/statement/2020/>